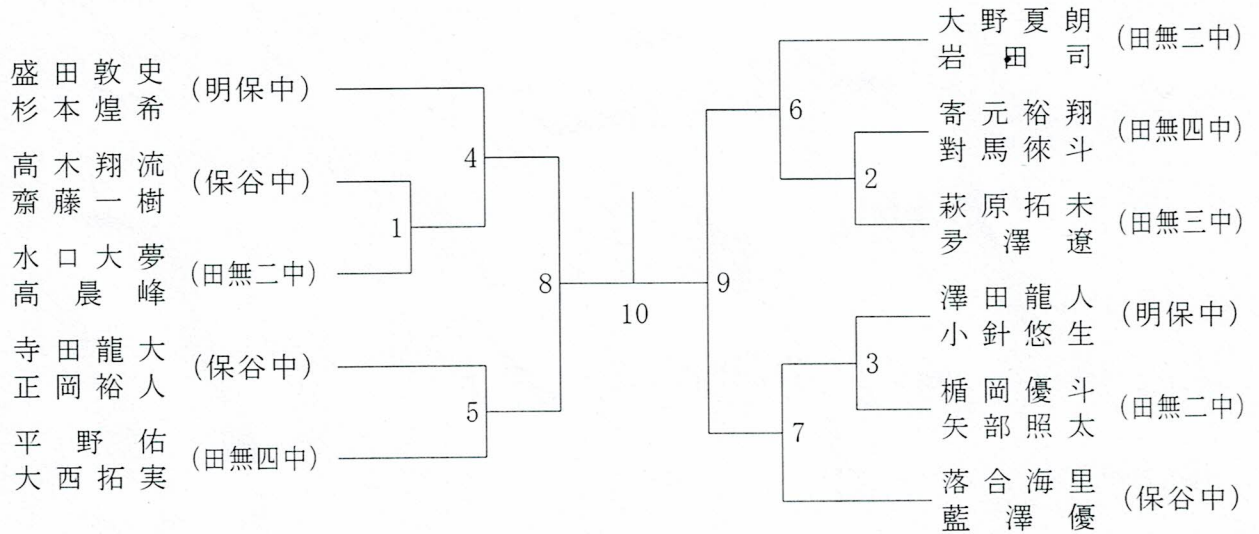
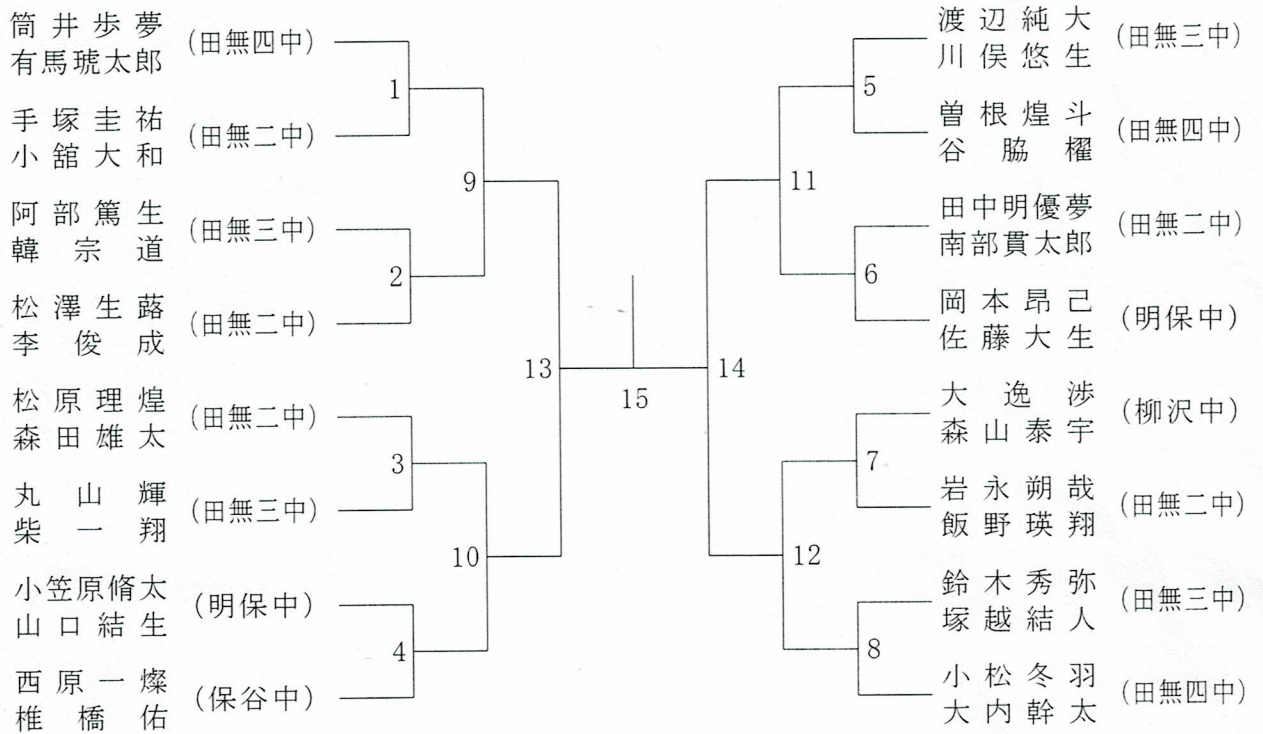


1年男子

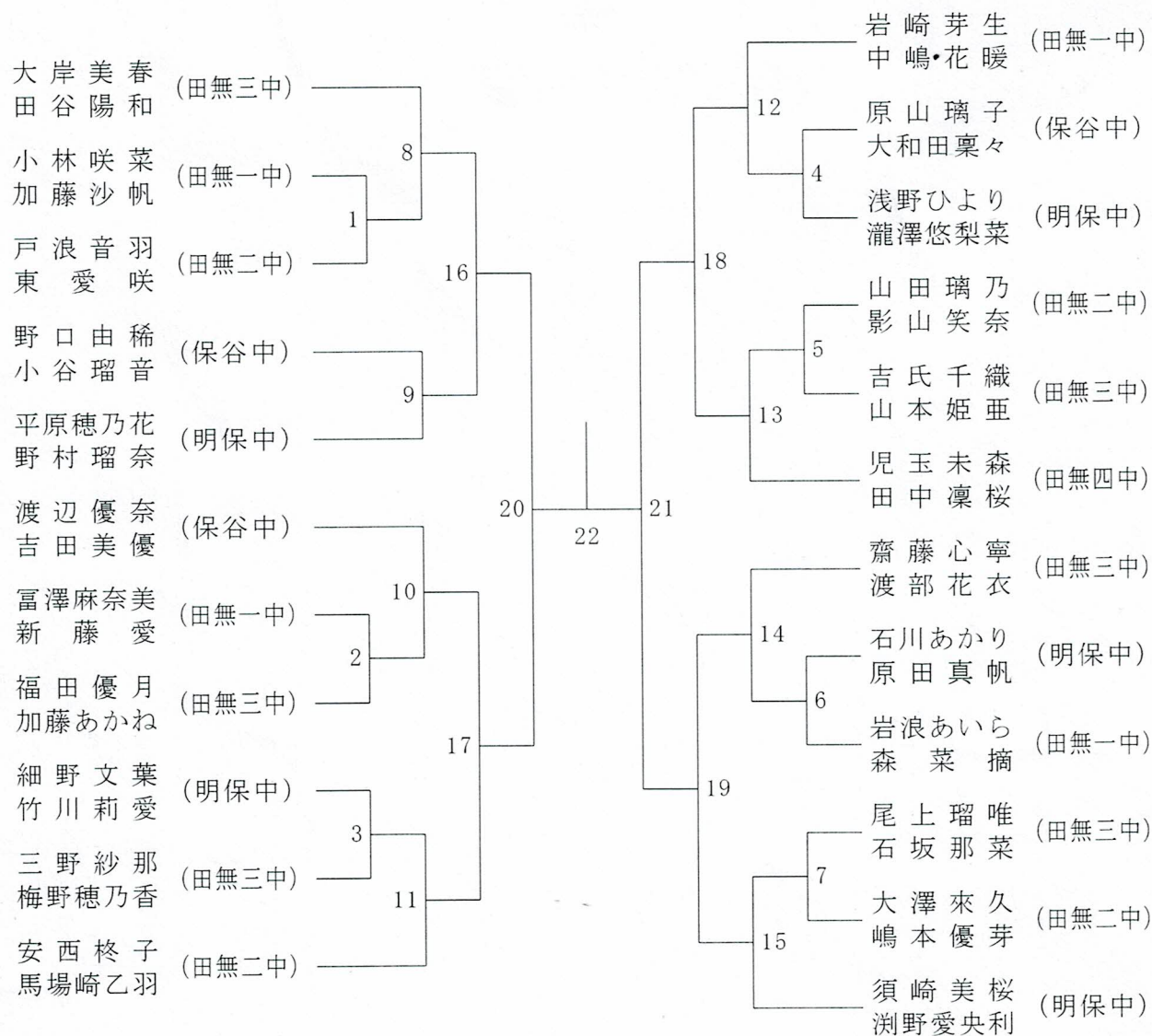


2年男子

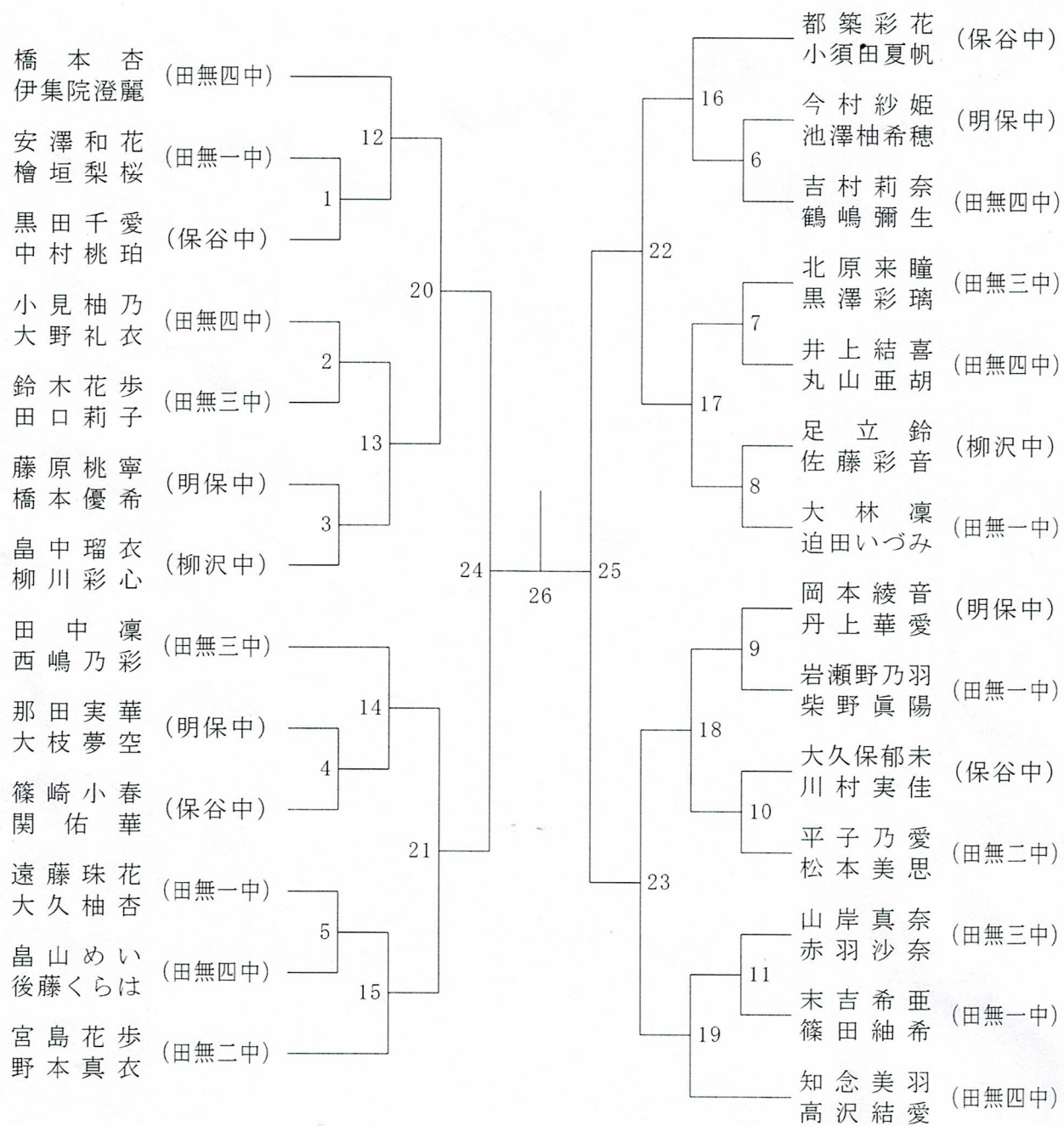


3年男子	山田颯矢 棚橋漣	金澤健人 若松宗亮	岩永元奈 小林禎佑	勝敗	順位
山田颯矢 (田無二中) 棚橋漣 (田無二中)		3	1		
金澤健人 (田無二中) 若松宗亮 (田無二中)	3		2		
岩永元奈 (明保中) 小林禎佑 (明保中)	1	2			

1年女子



2年女子



タイムテーブル

◆ ・M1 = 1年男子 ・M2 = 2年男子 ・M3 = 3年男子 ・L1 = 1年女子 ・L2 = 2年女子

◆ ①の試合は、同じコートの ② の試合のペアが審判を行って下さい。

◆ ③以降の試合は、コートが空き次第、→ の順に試合を入れていきます。(流し込み方式)

◆ 時間はあくまで目安ですので、大会本部からの試合のコールなどで、進行状況を随時ご確認下さい。

◆ 終盤、同じペアの試合が連続してしまうような場合は適宜時間的な配慮・調整をします。

	時間	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート
	①の 審判	北原・黒澤(三中) 井上・丸山(四中)	足立・佐藤(柳沢) 大林・迫田(一中)	岡本・丹上(明保) 岩瀬・柴野(一中)	大久保・川村(保谷) 平子・松本(二中)	山岸・赤羽(三中) 末吉・篠田(一中)	小林・加藤(一中) 戸浪・東(二中)
①	9:40	L2-1	L2-2	L2-3	L2-4	L2-5	L2-6
②	10:10	L2-7	L2-8	L2-9	L2-10	L2-11	L1-1
③	10:40	L1-2 →	L1-3 →	L1-4 →	L1-5 →	L1-6 →	L1-7
④	11:10	M2-1	M2-2	M2-3	M2-4	M2-5	M2-6
⑤	11:40	M2-7	M2-8	M3-1	M1-1	M1-2	M1-3
⑥	12:10	L2-12	L2-13	L2-14	L2-15	L2-16	L2-17
⑦	12:40	L2-18	L2-19	L1-8	L1-9	L1-10	L1-11
⑧	13:10	L1-12	L1-13	L1-14	L1-15	M2-9	M2-10
⑨	13:40	M2-11	M2-12	M3-2	M1-4	M1-5	M1-6
⑩	14:10	M1-7	L2-20	L2-21	L2-22	L2-23	L1-16
⑪	14:40	L1-17	L1-18	L1-19	M2-13	M2-14	M3-3
⑫	15:10	M1-8	M1-9	L2-24	L2-25	L1-20	L1-21
⑬	15:40	M2決勝	M1決勝	L2決勝	L1決勝		

競技上・審判上の注意事項

1、競技上の注意

- ① 本大会は2023年度の公益財団法人「日本バドミントン協会」の定める競技規則及び大会運営規定、並びに公認審判員規定に基づいて競技を運営する。
- ② タイムテーブル2列目までは指定コート。3列目以降は流し込み方式で実施する。コールされてから5分以内にコートに入らない場合は「失格」とする場合がある。
- ③ 学年別にトーナメント戦を行い3位決定戦は行わない。
男子3年生は3組でリーグ戦を行う。
- ④ トスの後、試合を開始する前に、3分間以内の練習を認める。（但し初戦のみ）
- ⑤ プレイヤーが連続して試合をする場合、原則として10分間程度の空き時間を入れる。
- ⑥ 競技中の事故（ケガ）については、応急処置の手配は行うが、以後の責任は負わない。

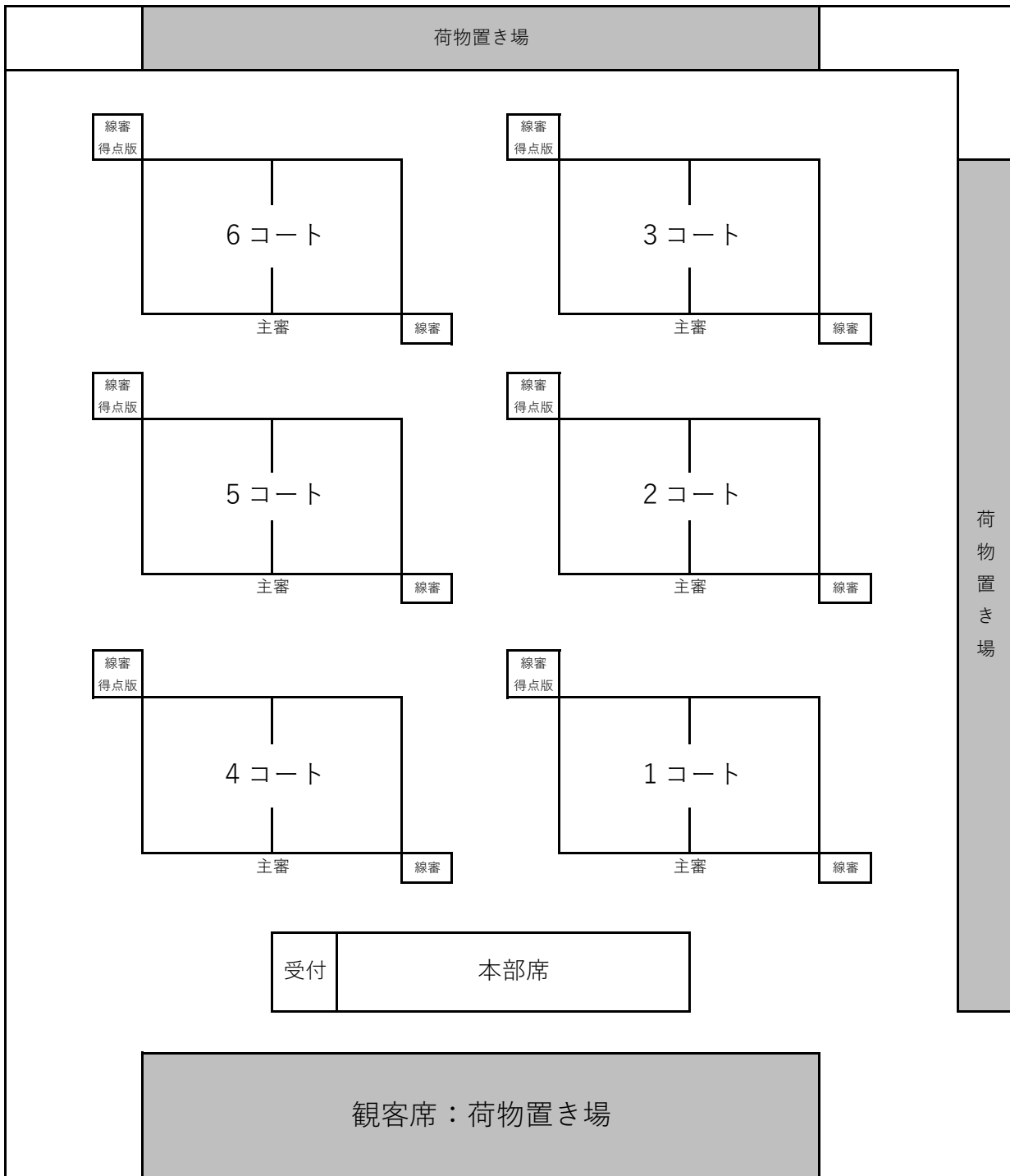
2、審判上の注意

- ① 21点2ゲーム先取の3ゲームマッチで行い、20点オールになった場合、最大30点まで延長ゲームを行う。
但し、試合の進行状況により、大会本部の判断で点数の変更をすることがある。
- ② 先行するサイドが11点になった時に60秒以内、ゲーム間に120秒以内のインターバルを認める。
- ③ サービスの際、シャトル全体が床面から115cm以下でなければならない。審判はポストのテープを判定基準とする。
- ④ 審判員は、敗者が次の試合の主審と線審の一人を、勝者が残りの線審の一人を担当する。
タイムテーブル1列目の試合の審判は、タイムテーブルの2列目の選手が担当する。
主審は審判用紙に、勝者サイン・主審サイン・試合終了時刻を記入し、主審本人が本部席に持参しチェックを受ける。
- ⑤ アドバイスはインターバル時のみとする。但しコートに入れるのは2名までとする。
- ⑥ 着衣は原則として公益財団法人「日本バドミントン協会」公認の物を着用する。
- ⑦ 試合中のシャトル交換は、主審が必要かどうかを決める。

3、体育館使用上の注意

- ① 下駄箱は使用出来ません。靴袋等で各自保管する事。外履き・室内履きの区別を必ず行う事。
- ② アリーナ内の飲食は禁止する。アリーナ内ではキャップの出来る飲料のみ可とする。
昼食は2階の会議室で交代で行う。
- ③ 体育館施設は敷地内全館禁煙です。
- ④ ゴミは各自必ず持ち帰る事。
- ⑤ 身の回り品の管理には各自十分注意する事。万一事故があった場合、責任は負わない。
- ⑥ 会場内での個人的な写真・ビデオ撮影は出来ません。
- ⑦ 大会結果等の記録写真はホームページに掲載公開されることがある。

9月3日 中学生大会 会場レイアウト



出場者数：女子1年23組・2年27組 男子1年11組・2年16組・3年3組 合計80組160名

本部当番：備品事前申請&当日受付=土曜会 プログラムコピー=ジュビター PC担当=田無連合

本部 15名	楯会長・和田副会長・遠藤理事長
	司会進行：佐藤幸一 競技審判注意点：布施 審判長：菊池・佐藤政行
	大会進行・記録・放送・シャトル補充・備品消毒：土曜会+ジュビターで3~4名
	PC登録：田無連合
	受付：土曜会 会計：山本 総務：小倉